

加賀市介護保険事業計画策定委員会
第2回会議

資料3

高齢者お達者プラン(案)について

平成18年2月15日

加賀市

高齢者お達者プランについて

高齢者お達者プラン 策定の根拠

高齢者に関する各種の保健福祉事業や介護保険制度の円滑な実施に関する総合的な計画として、取り組む課題を明らかにし、目標等を定める計画。

下記の3計画を一体のものとして策定する。

介護保険法に基づく「市町村介護保険事業計画」

老人福祉法に基づく「市町村老人福祉計画」

老人保健法に基づく「市町村老人保健計画」

介護保険法第117条 第3項

市町村介護保険事業計画は、老人福祉法第20条の8第1項に規定する市町村老人福祉計画及び老人保健法第46条の18第1項に規定する市町村老人保健計画と一体のものとして作成されなければならない。

高齢者お達者プランの構成

章のタイトル	主な内容	策定委員会 会議
第1章 計画策定にあたって	<ul style="list-style-type: none">• 計画の趣旨• 計画期間• 法的根拠	第1回会議
第2章 現状と将来推計	<ul style="list-style-type: none">• 高齢者数等の状況• 高齢者数等の将来推計	第1回会議
第3章 第2期計画の状況	<ul style="list-style-type: none">• 旧加賀市・山中町計画 の実施状況	第1回会議
第4章 地域の状況と日常生活圏域	<ul style="list-style-type: none">• 地区別高齢者状況• 日常生活圏域の設定	第1回会議 第2回会議

章のタイトル	主な内容	策定委員会 会議
<p data-bbox="202 234 920 362">第5章 基本理念と施策体系</p>	<ul data-bbox="980 216 1299 307" style="list-style-type: none"> ・平成26年度目標 ・高齢者施策の体系 	<p data-bbox="1450 216 1639 307">第3回会議 第5回会議</p>
<p data-bbox="202 440 920 568">第6章 介護保険サービス量の見込み</p>	<ul data-bbox="980 422 1408 513" style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス利用件数、人数見込み 	<p data-bbox="1450 422 1639 513">第4回会議 第5回会議</p>
<p data-bbox="202 646 920 773">第7章 介護保険事業にかかる費用の見込みと介護保険料</p>	<ul data-bbox="980 628 1408 760" style="list-style-type: none"> ・介護保険サービス費用見込み ・介護保険料の推計 	<p data-bbox="1450 628 1639 718">第4回会議 第5回会議</p>
<p data-bbox="202 852 920 979">第8章 介護保険事業の円滑な運営にむけての取り組み</p>	<ul data-bbox="980 834 1408 924" style="list-style-type: none"> ・地域包括支援センター ・要介護認定への取り組み 	<p data-bbox="1450 834 1639 924">第4回会議 第5回会議</p>
<p data-bbox="202 1057 920 1177">資料編 (今回資料にはついていません。)</p>	<ul data-bbox="980 1039 1335 1185" style="list-style-type: none"> ・介護保険制度の改正 ・高齢者実態調査 ・サービス供給量調査 	<p data-bbox="1450 1039 1639 1185">第2回会議 第3回会議 第4回会議</p>

便宜上、新加賀市委員会の第1回会議を「第4回会議」、第2回会議を「第5回会議」としている。

基本理念と施策体系について

基本理念（最大目的）

高齢者が住みなれた地域
で支えあいながら、その
人らしく自立したくらし
を継続できる。

計画の上位目的と施策体系

最大目的を達成するための中間目的として、第3期計画における上位目的を次のとおりとして、各目的ごとに体系的に施策を展開します。

上位目的

前回提示内容

今回提示内容

介護予防

権利擁護

地域包括ケア

安心・安全



介護予防

認知症対策

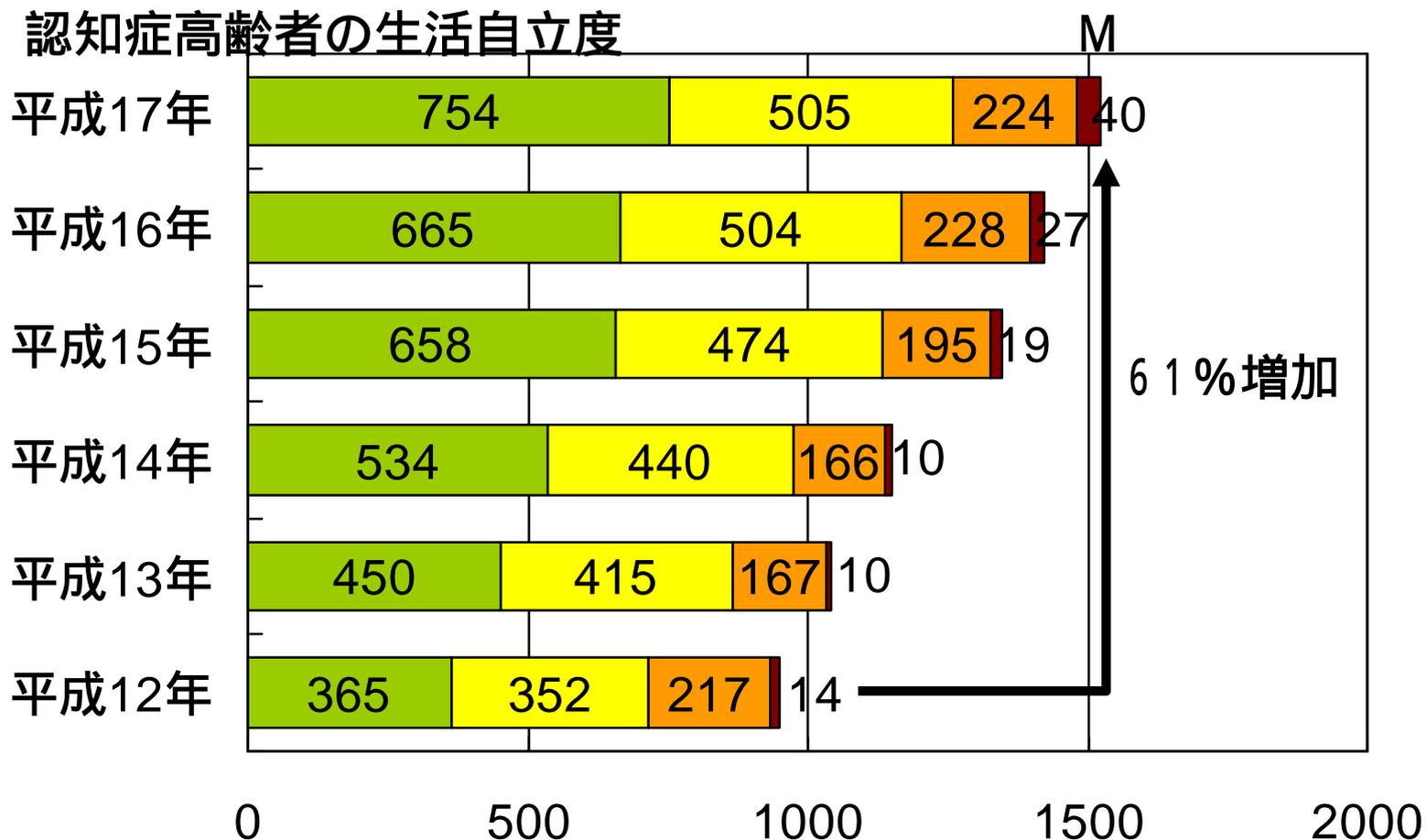
権利擁護

地域包括ケア

安心・安全

認知症高齢者数の推移

認知症と判定される方が増えています



認知症対策

追加した理由

- 認知症高齢者は大きな増加が見込まれ、今後の高齢者ケアは認知症ケアを標準とすべきと考えられています。
- 認知症対策としては、発症予防から認知症ケアの各段階における対応について、体系的かつ総合的な施策の推進が求められています。

高齢者が住みなれた地域で支えあいながら、
その人らしく自立したくらしを継続できる。

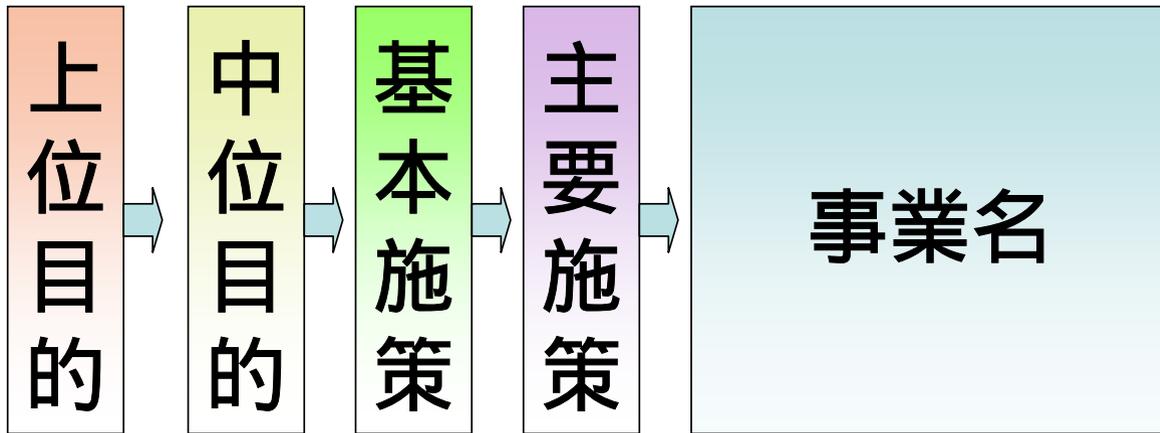
介護予防・・・自立した暮らしの継続
認知症対策・・・住み慣れた地域でその
人らしく
地域包括ケア・地域で支えあいながら
権利擁護・・・その人らしく自立した
暮らし
安心・安全・・・住み慣れた暮らしの
継続

上位目的・中位目的の位置づけ について



施策体系の組み方

基本理念



事業評価について

体系ごとに振り分けた事業の評価を行うために、事業ごとに評価項目を設定します。

活動指標(アウトプット指標)

事業の実施回数等事業の実施量に関する指標

成果指標(アウトカム指標)

事業を行う上での成果に関する指標

プロセス指標

事業を効果的、効率的に実施するための事業の企画立案、実施過程に関する指標

上位目的

介護予防

要介護状態の防止、維持、向上に取り組み、その人らしくいきいきと生活できるように取り組む。

中位目的

1．社会参加と健康づくり

必要な知識を身につけ、自らが介護予防(健康増進)に取り組む高齢者を増やす。

2．リハビリテーション・自立支援

介護予防が必要な住民を要介護状態または悪化になることを遅らせる。自立支援につながるように、サービスの質、内容の充実を図る。

3．家族介護支援

家族介護者の身体的、精神的負担を軽減させることで、利用者本人の重症化予防につなげ、住み慣れた地域での暮らしの重要性を理解した家族介護者を増やす。

介護予防

社会参加と健康づくり

(一般高齢者施策)

- ・社会参加の推進
- ・健康づくりの推進

リハビリテーションと自立支援

- ・特定高齢者対策
- ・要支援高齢者対策
- ・要介護高齢者対策

家族介護支援

- ・家族介護力の向上
- ・認知症サポート体制の構築
- ・家族介護継続支援

上位目的：介護予防

中位目的：社会参加と健康づくり

事業名：介護予防教室、介護予防普及員養成事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">・ 介護予防教室参加者数・ 介護予防普及員（ボランティア）養成講座参加数・ 特定高齢者把握数	各分野での活動数が増加するよう支援する。
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・ 介護予防普及員（ボランティア）活動数・ 地域介護予防活動団体数	

上位目的：介護予防

中位目的：リハビリテーションと自立支援

事業名：通所型介護予防事業、訪問型介護予防事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">・ 通所型介護予防事業実施回数・ 訪問型介護予防事業実施回数・ 介護予防マネジメント実施件数	介護予防に資する事業を整備 介護予防事業利用者数の増加
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・ 通所型介護予防事業参加者数・ 訪問型介護予防事業参加者数・ 新規要介護認定者数	新規要介護認定者数の減少

上位目的：介護予防

中位目的：家族介護支援

事業名：家族介護教室、介護サロン、在宅介護用品給付事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">・ 家族介護教室の実施回数・ 介護者サロンの実施回数・ 在宅介護用品給付事業受給者数	介護者の介護技術の向上と心身の負担軽減を図るため、参加者数を増やす。
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・ 家族介護教室の参加者数・ 介護者サロンの参加者数	

認知症対策

認知症を正しく理解し受け入れる地域づくりに取り組み、早期に対応できる体制づくりとケアの質の向上を推進する。

1. 認知症の人が安心して暮せるまちづくり

社会全体が認知症の正しい知識を得て、認知症の人が安心して暮せるまちづくりを行う。

2. 認知症高齢者への支援

- ・ 認知症予防対策の推進。
- ・ 本人本位の暮らしを支援する視点を基本とした認知症ケアの標準化。
- ・ 相談しやすい体制、主治医等による的確な早期診断、適切なサービス利用につながるような仕組みを構築。

認知症対策

認知症になっても安心して暮せる
まちづくり

- ・ 認知症の情報提供・偏見解消
- ・ 認知症サポート体制の構築

認知症高齢者への支援

- ・ 早期発見対応システムの構築
- ・ 認知症ケアの推進

上位目的：認知症対策

中位目的：認知症になっても安心して暮せるまちづくり

事業名：認知症ケア普及啓発事業、総合相談支援事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">認知症に関する普及啓発教室の開催数	認知症について、正しく理解する住民を増やす。
成果指標	<ul style="list-style-type: none">認知症に関する普及啓発教室参加者数認知症キャラバンメイト活動数認知症サポーター養成数相談件数	

上位目的：認知症対策

中位目的：認知症高齢者への支援

事業名：認知症の人のためのケアマネジメントセンター方式
(センター方式)の推進

評価 指標	評価項目	考え方
活動 指標	・ センター方式研修会の開催数	認知症の人 を理解しケ ア提供でき るサービス 従事者等を 増やす。
成果 指標	・ センター方式研修会参加者数 ・ センター方式事例提供件数	

上位目的

地域包括ケア

保健、医療、福祉が一体となり、インフォーマルサービスを含めた地域全体で、高齢者をサポートし、ケア提供する。

中位目的

1 . 地域資源の充実（地域づくり）

- ・ 人づくり・・高齢者をサポートできる人を増やす。
- ・ 場づくり・・高齢者が参加できる地域の場やつながりを増やす。

2 . その人らしい生活の継続

各分野の隙間がなく、必要な人に必要なケアを提供する。

地域包括ケア

```
graph LR; A[地域包括ケア] --- B[社会資源の充実]; A --- C[その人らしい生活の継続];
```

社会資源の充実

- ・ 地域保健福祉活動推進
- ・ 地域支えあいネットワーク支援
- ・ 社会資源の開発

その人らしい生活の継続

- ・ 保健・医療・福祉の連携
- ・ 在宅・施設ケアの連続性の確保

上位目的：地域包括ケア

中位目的：社会資源の充実

事業名：高齢者見守りネットワーク形成支援事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">・ 高齢者見守りネットワーク形成に関する推進会議開催数	個別ケースに関するネットワーク数を増やします。
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・ 高齢者見守りネットワーク形成推進地区数・ 高齢者見守りネットワーク形成数、協力員数	地域の協力員（理解ある住民）を増やします。

上位目的

権利擁護

様々な権利侵害から高齢者を守り、高齢者が尊厳を保持し、自立した生活を営むことができる。

中位目的

1．虐待防止体制の構築

高齢者虐待が起こらない地域づくりと虐待時の対応体制を構築する。

2．権利擁護体制(利用者本位)の構築

その人らしく生活する上で、基本的人権や尊厳を保持し、地域で生活するための権利擁護体制を構築する。

権利擁護

虐待防止体制の構築

- ・ 早期発見対応システムの構築
- ・ 地域サポート体制の推進

権利擁護(利用者本位)体制の構築

- ・ 情報提供体制の整備
- ・ 各種制度活用推進
- ・ 利用者本位のケアの推進

上位目的：権利擁護

中位目的：虐待防止体制の構築

事業名：高齢者虐待防止ネットワーク運営事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">・虐待防止講演、研修開催回数・虐待防止ネットワーク会議開催数	虐待について、正しく理解する住民を増やす。
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・虐待防止講演、研修参加者数・相談件数・見守りネットワーク形成数	早期に発見、対応できる関係機関のネットワークを構築する。

上位目的：権利擁護

中位目的：権利擁護(利用者本位)体制の構築

事業名：成年後見利用支援事業

評価指標	評価項目	考え方
活動指標	<ul style="list-style-type: none">・ 成年後見に関する普及啓発回数	高齢者自身が適正な契約締結、財産保護ができるよう支援する。
成果指標	<ul style="list-style-type: none">・ 権利擁護に関する相談件数・ 成年後見利用支援事業利用件数	

上位目的

安心・安全

高齢者が健やかに、不安なく生活することが出来る。

中位目的

1．生活の安定

高齢者福祉の観点から、生活するうえで、必要なサービス提供を図る。

2．環境整備

自らの力が発揮できるような(介護予防につながるような)環境(ハード面)を整えることで、生活機能の維持向上を図る。

安心・安全

```
graph TD; A[安心・安全] --- B[生活の安定]; A --- C[環境整備]; B --- B1[・住まいへの支援]; B --- B2[・生活支援の充実]; C --- C1[・居住環境への支援]; C --- C2[・外出手段の確保]; C --- C3[・防災・防犯対策];
```

生活の安定

- ・ 住まいへの支援
- ・ 生活支援の充実

環境整備

- ・ 居住環境への支援
- ・ 外出手段の確保
- ・ 防災・防犯対策

上位目的：安心・安全

中位目的：生活の安定、環境整備

事業名：日常生活用具の給付事業、
高齢者生活福祉センター運営事業

評価 指標	評価項目	考え方
活動 指標	<ul style="list-style-type: none">日常生活用具給付者数高齢者生活福祉センター入所者数	安全確保等の観点から、必要な方にサービスを提供する。